

AIアクセス^(※)とは

※ACUVANCE Intelligence

現状の出力特性(E.S.C.の設定)に対し、ドライバーの「もっとこうしたい」という要求を感覚的な操作でセッティングに反映させる機能です。

AIアクセス 各項目の説明

【パワーアレンジ】

加速感・パワー感を調整したい場合に使用します。

数値を上げるほど加速力・パワー感が上昇し、下げるほどマイルドな加速感となります。

【ゲンゾクアレンジ】

スロットルを戻した際の減速感を調整したい場合に使用します。

数値を上げるほど減速力が上がり、下げるほど車が転がりやすくなります。

【トラクションアレンジ】

トラクションを調整したい場合に使用します。

数値を上げるほどトラクションが上がり、車の推進力が高まります。

数値を下げるほどトラクションが弱まり、スライド姿勢に移行しやすく(スライド姿勢を保ちやすく)なります。

※設定幅は各項目ともプラス・マイナス3段階ですが、この数値をメモリー後、さらに±3段階の変更を加えることも可能です。
(但しアルゴリズム内の上下限があるため、実際の変化はこの範囲内となります。)

AIアクセス 使用方法(XARVIS XX / RAD 共通)

- 1 [MAIN MENU]2ページ目にある[AIアクセス]を選び、ENTERボタンをクリックします
- 2 [シヨウカイシ]を選び、ENTERボタンをクリックします

※本機能の大きな特徴は、現在のセッティングデータに対しドライバーの感覚的要求に応えるものです。
変化を加えていくと元データとの乖離が大きくなりますので、まず最初に元データをTAOⅢ側に保存して頂くことをお勧めします。

※AIアクセスを使用する前に予め現在のセッティングデータをTAOⅢに保存する場合は、同画面の選択肢にある[ESCデータホゾン]より保存することができます。

- 3 調整したい項目を選び、ENTERボタンをクリックします(各項目の詳細は下記参照)
- 4 調整レベルを上下ボタンで変更し、ENTERボタンをクリックします
- 5 [YES]を選び、ENTERボタンをクリックします
- 6 データ転送が始まり、ESC内のセッティングが上書きされます(変更後のデータは自動的にESC内に保存されます)
- 7 TAOⅢを取り外し、実走行によりセッティング変更後のフィーリングを確認します
- 8 さらにフィーリングを調整したい場合は、同手順を繰り返します

AIアクセス おすすめ活用術

ベストセッティングが決まらない場合や、初めてACUVANCE製ESCをご使用いただく場合、まずはTAOⅢ内のプリセットデータ、またはTAOⅢ搭載の「カンタンセッティング」機能にて算出されたデータをお試しください。(エキスパートの方にも大変好評のおすすめデータです)

その後、AIアクセスにてアレンジしていただくことで、よりご自身の感覚に合ったセッティングを導くことができます。